

講座番号 14

別子銅山の歴史をたどる 上級

[講座紹介] 初級の別子銅山の通史を学んだら、次は別子銅山に関する個々のテーマを深く掘り下げてみよう。この講座は「別子銅山の歴史をたどる 初級」を受講された方が対象です。

講師 坪井 利一郎（元別子銅山文化遺産課長）（今年度受講生の併願も可）

時間 木曜日 9:30~11:30 場所 生涯学習センター 定員 40名 受講料 1,500円

| 回 | 日 程 | テーマ（内 容） |
|---|--------|---|
| 1 | 6月25日 | 「別子銅山史の写真を読む」 明治時代に撮られた写真には、過去の景観として何が写っていたのであろうか。 |
| 2 | 7月23日 | 「絵図を読む」 江戸時代に描かれた4枚の絵図には、別子銅山の山中がどのように描かれていたのだろうか。 |
| 3 | 10月1日 | 「雑誌・遠鳴の昔話」 昔話のコピーをたどって行くと、別子銅山記念館・愛媛県立図書館・東京大学図書館へと續いていった。知らないことがあった。 |
| 4 | 11月19日 | 「別子大水害」 暗渠が崩壊して濁流の中に染みこんだカラミが山道に残っている。明治32年の大水害の実態にせまる。 |
| 5 | 12月17日 | 「旧別子案内秘話」 住友商事の旧別子・銅山峰登山研究の案内で「わかる・深まる・面白い」を目指して綴ったメモを伝授する。 |